

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

令和5年度 病害虫発生予察情報について（送付）

このことについて、発生予察注意報第1号（サツマイモ基腐病）を發表します。
今後、苗消毒の感染防止効果が低下し、降雨による病原菌の飛散が多くなると、ほ場での発生が増加するので、発生前からの防除や排水対策など適切な予防対策に努めてください。

なお、本情報は病害虫防除所ホームページ（www.jpnpn.ne.jp/kagoshima）にも掲載しています。



病害虫発生予察 注意報第1号

- 1 農作物名 さつまいも
- 2 病害虫名 サツマイモ基腐病 *Diaporthe destruens* (Harter) Hirooka, Minosh. & Rossman
- 3 対象地域 県本土，熊毛地域
- 4 発生量 ー
- 5 注意報発令の根拠
 - (1) 5月18日及び22日に実施した定点ほ場調査（118ほ場）において、南薩地域で13ほ場、大隅地域で0ほ場、熊毛地域（種子島）で0ほ場、計13ほ場での発生を確認した。
 - (2) 調査時点では、発生ほ場の発病株率は0.2%以下で、「コガネセンガン」等の抵抗性の弱い品種を主体に発生している。
 - (3) これから梅雨時期に入り、今後、雨水で土壌からの伝染や発病株に形成された胞子が周辺の株へ伝染し、発生拡大を招く恐れがあるため、発生の有無にかかわらず、早急に対策を講じる必要がある。
- 6 防除対策及び防除上注意すべき事項
 - (1) 定植する場合は、苗消毒（ベンレート水和剤またはベンレートT水和剤20）を必ず採苗当日に行い、消毒液は使用当日に調整したものを使用する（表1）。
 - (2) 梅雨時期に入ることから、排水対策を再確認する。ほ場内の明きよを排水路に確実に接続するとともに、排水路の土砂等を取り除き排水機能を確保する。なお、排水路側に枕畝を作った場合は、枕畝の途中に排水溝を設置する（図1）。
 - (3) 発病株は、今後、雨水により大量の胞子を周辺の株へ飛散させるため、見つけ次第、抜き取ってほ場外へ持ち出す。発病株抜き取り後の補植は行わない。
 - (4) 茎葉への1回目の農薬散布は、苗消毒の感染防止効果が低下する定植5週目頃を目安とし、現在の発生の有無にかかわらず、梅雨時期前に防除を行う。また、発生ほ場は発病株の抜き取りと併せて行うと防除効果が高い。
 - (5) 農薬の抵抗性の発達を防ぐため、アミスター20フロアブルとトリフミン水和剤は、連続使用せず、銅剤を組み合わせたローテーション散布を行う。また、土壌処理剤にフイントフロアブル25を使用した場合は、同じ系統のアミスター20フロアブルは使用を避ける（表1，2）。



図1 ほ場での排水対策

表1 基腐病に使用できる主な農薬 (令和5年5月23日現在の登録内容)

農薬名	希釈倍数	使用薬液等	使用回数
< 苗消毒 >			
ベンレート水和剤	500~1000倍	30分間苗浸漬	植付時までの処理は1回以内
ベンレートT水和剤20	200倍	30分間苗浸漬	植付時までの処理は1回以内
< 地上散布 >			
アミスター20フロアブル	2000倍	100~300 L/10a	3回以内 ^{注)}
ジーファイン水和剤 (銅剤)	1000倍	200~300 L/10a	—
Zボルドー (銅剤)	500倍	100~300 L/10a	— ^{注)}
トリフミン水和剤	2000~3000倍	100~300 L/10a	2回以内
< 無人航空機による散布 >			
アミスター20フロアブル	12~32倍	1.6 L/10a	3回以内 ^{注)}
トリフミン水和剤	16倍	0.8~1.6 L/10a	2回以内 ^{注)}

注) 使用回数は、地上散布と無人航空機による散布と合わせた回数以内とする。

表2 ほ場での農薬等による防除対策の一例

散布時期	農薬		発病株の除去	留意点
畝立て前	フリントフロアブル25土壌処理		定植後	<ul style="list-style-type: none"> ほ場の排水を良好に保つ 農薬散布は感染前の効果が高いので、予防散布で植物を保護することに重点を置く アミスター20フロアブル、トリフミン水和剤は連続で使用しない
	無	有		
1回目散布 (目安: 定植 5週目)	○アミスター20フロアブル	○トリフミン水和剤	畝間を覆うまで	<ul style="list-style-type: none"> 発病株は必ず抜き取り、ほ場外へ持ち出す 抜き取り後の補植はしない (再感染の恐れあり) アミスター20フロアブルは総使用回数 (3回以内), トリフミン水和剤は総使用回数 (2回以内) を厳守する
2回目散布 以降	○トリフミン水和剤 ○銅剤 (ジーファイン水和剤, Zボルドー) ○アミスター20フロアブル ※上記薬剤をローテーション散布	○銅剤 (ジーファイン水和剤, Zボルドー) ○トリフミン水和剤 ※上記薬剤をローテーション散布		

サツマイモ基腐病の生態と防除に関する詳しい情報は、鹿児島県 (https://www.pref.kagoshima.jp/ag06/documents/documents/74570_20221018104909-1.pdf), 農研機構 (https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/stem_blight_and_storage_tuber_rot_of_sweetpotator04.pdf) をご覧ください。



鹿児島県
サツマイモ基腐病防除
対策マニュアル(第3版)
令和4年10月改訂



農研機構
サツマイモ基腐病の
発生生態と防除対策
(令和4年度版)